

東北地方交通審議会
第189回船員部会

議事要録

令和6年7月26日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会 第189回船員部会

日 時 令和6年7月26日(金) 13:30～

場 所 Web開催

出席者 公益委員：高橋(真)部会長、増田部会長代理、豊田委員

労働者委員：甲斐委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員：平岡委員、村上委員

運輸局：真田海事振興部長、鈴木海事振興部次長、

沼澤船員労働環境・海技資格課長、

柳松船員労政課長、田口専門官、高橋労政係長

1. 開 会

2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

3. 閉 会

(資料)

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(5月分)

資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 新規求人・求職数(全国)

資料5 有効求人・求職数(全国)

資料6 有効求人倍率(東北管内)

資料7 有効求人倍率(全国)

資料8 「めざせ!海技者セミナーin仙台」開催結果概要

資料9 人事異動

◎開 会

【鈴木海事振興部次長】

議事に入ります前に、7月1日付で東北運輸局長及び次長の人事異動がありましたのでお知らせいたします。資料9をご覧くださいと思います。東北運輸局長が川崎博に、東北運輸次長が佐藤敬に交代となりました。本来であれば早々に皆様へご挨拶すべきところではありませんが、次回8月の対面開催時に局長からご挨拶させていただく予定としておりますので、ご了承のほどお願いいたします。

〔第189回船員部会の成立状況について報告〕

〔配布資料確認〕

◎議 事

【高橋部会長】

それでは早速、議事に入りたいと思います。

手元にあります議事次第の議題（1）「管内の雇用等の状況について」、事務局から報告をお願いします。

〔柳松船員労政課長から資料1～7に基づき説明〕

【高橋部会長】

今の報告内容について、何か意見等ございますか。ありませんか。

ないようですので、続きまして、議題（2）の「情報提供」に入ります。

最初に労働者委員からお願いします。甲斐委員、お願いします。

【甲斐労働者委員】

八戸港の6月マイワシの水揚げ量ですが、数量、金額ともに過去10年で最高を記録いたしております。数量については前年同月比で150%増、金額についても71%と大幅な増加となっております。また、今月に入りまして、マイワシの水揚げについては落ち着いてきたのですが、今度はサバの水揚げが徐々に増えてきているという状況になっております。月末にはムラサキ

イカの水揚げも始まる予定になっております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。続きまして、高橋委員、お願いします。

【高橋（雅）労働者委員】

6月末で、石巻地区の沖合底引き網漁船が漁期を終了しております。沖底、近底とも去年より水揚げ金額が伸びている状況です。漁獲量は少なかったのですが、魚価の単価で金額が伸びているということです。

次に、7月14日に、海員組合主催の海に親しむ活動としまして、地引網体験イベントを石巻市長浜海岸で、小学生と保護者合わせて172名参加で行っております。参加した子供さんから大変喜ばれております。

次に、7月18日に、宮城県水産高校で漁業ガイダンスが行われております。本科生3年生の航海類型12名、機関工学類型4名、専攻科2年生の航海3名、機関4名、合計23名が参加し、参加された7会社・団体に、生徒が三、四人のグループに分かれて、会社の所有船、所有船の操業スタイル、賃金等いろいろと話を聞いていたという状況です。

もう1点ですが、7月23日から7月25日の3日間、FOC・POCキャンペーンを行っております。石巻、仙台港で査察活動を行い、石巻港で4隻、仙台港で2隻の訪船活動を行っております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。続きまして、奈良委員、ありますか。

【奈良労働者委員】

気仙沼地区から1点報告させていただきます。サンマ棒受け網漁船の状況につきまして、8月の上旬の出港に向け、現在、準備・整備作業を行っております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

それでは、続きまして使用者委員からお願いします。平岡委員、お願いします。

【平岡使用者委員】

全国内航海運組合連合会では、内航船の深刻な人手不足を背景として、多くの事業者が船員不足問題を抱え、苦勞している状況が長年続いていることから、まずは日本における外国人労働者雇用の現状と、内航海運業へ導入する場合の課題について知識を深めることを重要と考え、その第一歩として、外国人船員に係る勉強会を立ち上げることにしました。メンバーは、座長が流通科学大学名誉教授の森隆行先生、委員は16名で構成されており、9月から3月までに4回開催する予定となっております。なお、委員における外国人船員受入れ賛否は、賛成が6人、反対が6人、中立が4人となっております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。続きまして、村上委員、ありますか。

【村上使用者委員】

気仙沼船主協会の取組として、水産系の高校を訪問し新規の乗組員の募集活動を行っております。現在、来年3月卒業の高校3年生で、船主協会に連絡があったものとして、宮城県の気仙沼向洋高校から遠洋マグロ船への乗船希望2名、漁業取締船への乗船希望2名、秋田の男鹿海洋高校から遠洋マグロ船への乗船希望1名、遠洋カツオ船への乗船希望が1名、漁業取締船への乗船希望が1名、山形の加茂水産高校からは、まだ漁船の種類は決まっておりますが、数名乗船希望があるということでお話をいただいております。

高校3年生ですので、今後連絡を取り合いながら、来年卒業後に漁船への乗船が始まることから、今後調整をしていくこととなっております。そのうち、気仙沼向洋高校の遠洋マグロ船への乗船希望2名については、水産庁の調査船に乗船し履歴をつけてから遠洋マグロ船へ乗船するという、海技養成コースの希望がありまして、来年の3月卒業後、5月から約7か月間調査船に乗船し履歴をつけてからということになるので、実際の乗船は令和8年になるのかなと思われます。

【高橋部会長】

ありがとうございました。それでは、労働者委員と使用者委員から情報提供いただきましたが、それに関して何かご意見、ご質問はございますか。

【村上使用者委員】

先ほど、平岡委員から内航船への外国人船員の乗船について、これから勉強会を開いていくというお話があり、その中で、外国人船員受入れ賛否が、委員16名中賛成6、反対6、中立4ということで、日本人乗組員が少ない中で賛成する委員が多いのかなと思ったのですが、反対した委員の理由がもし分かれば教えていただけますでしょうか。

【高橋部会長】

平岡委員、分かりますか。

【平岡使用者委員】

ちょっとまだ分からないです。これから勉強会を重ねていく上でいろんな意見が出てくるのかと思います。委員の16名は一応平等になるように選出しているようです。

【高橋部会長】

ありがとうございました。よろしいですか、村上委員。

【村上使用者委員】

はい、分かりました。ありがとうございます。今後、経過を教えていただければと思います。よろしくをお願いします。

【高橋部会長】

よろしくをお願いします。

では、そのほかありますか。

ないようですので、議題（3）の「その他」に入ります。

まずは、資料8「めざせ！海技者セミナーin仙台」の開催結果概要について、事務局から報告をお願いします。

〔柳松船員労政課長から資料8に基づき報告〕

【高橋部会長】

ありがとうございました。ただいまの内容についてご意見、ご質問はございますか。

それでは、ないようですので、続きまして、先月の船員部会で質問がありました、前回配付した船員の特定最低賃金改正に関する検討資料の、費目別、世帯人員別標準生計費における、2人世帯と3人世帯の支出減少に関して、その減少している要因、理由及び前年度の傾向、併せて最低賃金改正の際の他局での活用資料の状況について、事務局から説明をお願いします。

【柳松船員労政課長】

参考資料をご覧いただきたいと存じますが、船員の特例賃金改正に関する基礎資料の中にご覧いただきました、費目別、世帯人員別標準生計費の部分につきましてご報告申し上げます。

まず、費目別、世帯人員別生計費におけます2人世帯、3人世帯の支出減少についてご報告申し上げます。

減少要因、理由につきましては、参考資料にてお示ししてございますが、令和3年4月と令和4年4月の比較では、ほぼ90%台となっており、均衡、平均している状況でした。ただ、令和4年4月と令和5年4月の比較では、2人世帯及び3人世帯において大幅な減少となっているところです。このデータの変動に関して、出典元である人事院に確認をしたところ、標準生計費については、1人世帯は別の勘定の仕方を用いているとのことでしたが、2人から5人の世帯においては、4人世帯を基準として係数をかけるなど、複雑な形での算出方法を取っているということでした。

また、2人世帯及び3人世帯における大幅な減少に関する要因については、近年の物価高を背景として、生活に直結する食料費はなかなか削ることはできないが、雑費、娯楽費などを抑制している結果が反映されたものではないか、との人事院の回答でございました。

また、各局の参考資料の使用状況は、数局抽出して伺ったところ、財務省の財務局管内経済情勢報告を使用している例ですとか、本局のある県及び県庁所在地の消費者物価指数を使用している例などを確認しております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

そうしますと、実際に最賃を決めるときに、東北6県が私たちの対象としている地域になることから、この2人世帯、3人世帯の話よりは、東北6県の消費者物価指数の資料がいいのか

など個人的に思ったところです。

では、次回の部会是对面なので、東北地域の最賃を決める上で、妥当な資料に関する各委員の意見をお聞きしたいと思いますので、1ヶ月後の次回部会までお考えください。

それでは、そのほか、何かご意見、ご質問はございますか。よろしいですか。

ないようですので、次回の船員部会は、8月23日金曜日の13時30分から、対面での開催になります。

最後に、事務局から連絡をお願いします。

【鈴木海事振興部次長】

事務局からは議事要録についてのご連絡になります。

まずは、本日の船員部会資料と一緒に郵送しておりました、6月開催の第188回議事要録案につきまして、内容をご確認いただき、修正等がありましたら8月16日金曜日までにご連絡をお願いいたします。

また、ご確認をお願いしておりました第187回議事要録案につきましては、一部修正等のご連絡があり、お配りした正誤表のとおり修正しております。よって、郵送した議事要録で確定版とさせていただきたいと思っております。

それでは、以上をもちまして本日の船員部会を終了いたします。皆様、大変お疲れ様でございました。ありがとうございました。